

2026 年 7 月 17 日

富士急行株式会社
富士急バス株式会社

夏の山中湖を駆ける、水陸両用バス「山中湖のカバ」
新車両「オープン KABA (KABA6 号)」7/18 (土) デビュー
～暑さを吹き飛ばす爽快なダイブと富士山の絶景クルージング～



富士急グループの富士急バス株式会社（本社：山梨県南都留郡富士河口湖町）は、2026 年 7 月 18 日（土）より、水陸両用バス「山中湖のカバ（YAMANAKAKO NO KABA）」の新車両「オープン KABA（KABA6 号）」の運航を開始いたします。

「オープン KABA（KABA6 号）」は、電動開閉式ルーフを備えた新車両で、6 月にデビューした「オープン KABA（KABA5 号）」に続く 2 台目のオープンタイプ車両です。今回の導入により、夏休みシーズンに向けて運航体制を強化し、山中湖の風や水しぶき、富士山の絶景をより多くのお客様にお楽しみいただけるようになります。

山中湖のカバは、陸上を走行していたバスが豪快な水しぶきをあげてそのまま湖へダイビングする、1 台で 2 つの楽しさを味わえる水陸両用バスです。山中湖の豊かな自然の中で、光や風、森の香り、水しぶきを全身で感じながら、水上と陸上を一度に楽しめる非日常体験として、多くのお客様からご好評をいただいています。スピードを上げて湖へダイブする瞬間の高揚感と、入水した時の爽快感に加え、思わず声を上げたくなるような迫力や、乗客の皆さまとを感じる車内での一体感も見どころの一つです。

山中湖は、標高約 1,000m の高原に位置し、夏の平均気温が 20 度前後と、都心に比べて非常に涼しく快適な避暑地としても知られています。夏休みのお出掛けに、雄大な富士山を間近に望む山中湖で、オープン KABA ならではの爽快な水陸両用バス体験をお楽しみください。

新車両「オープン KABA (KABA6 号)」デビュー



(写真：左：オープン KABA6 号／右：オープン KABA5 号)

2026 年 7 月 18 日（土）より運航を開始する新車両「オープン KABA (KABA6 号)」は、2026 年 6 月にデビューした「オープン KABA (KABA5 号)」と同様に、電動開閉式ルーフを備えた水陸両用バスです。なお、KABA6 号は KABA5 号とは異なる仕様で新たに製造された車両で、定員はいずれも 40 名ながら、車体の大きさや重量、航海速力などの車両諸元が異なり、それぞれに個性を持った車両となっています。（詳細は下表をご参照ください。）

今回の KABA6 号デビューにより、電動開閉式ルーフを備えた車両は 2 台体制となり、富士急グループが保有する水陸両用バス「KABA」は全 6 車両となります。初代 KABA1 号と KABA2 号は現在も現役車両として活躍しており、通常運航のほか、各種イベントや展示などでも多くのお客様に親しまれています。KABA3 号・KABA4 号は、東京・お台場で運航する水陸両用バス「TOKYO NO KABA」として活躍しています。KABA5 号に続き KABA6 号が加わることで、夏休み期間中の受け入れ体制を強化し、より快適で魅力ある水陸両用バスの体験を提供してまいります。

【車両諸元（スペック）】

	KABA5 号	KABA6 号
定員	40 名	40 名
全長	11.95m	11.99m
幅員	2.45m	2.48m
重量	12,325 kg	13,910 kg
航海速力	6.1 ノット	5.8 ノット

新たな車内設備でエンターテインメント性・利便性が向上

オープン KABA では、新たな車内設備として車内モニターを設置しました。アテンダントによる案内に合わせて、山中湖や KABA にまつわる映像を上映することで、後方座席のお客様にもより分かりやすく、臨場感あふれる乗車体験をお楽しみいただけます。

また、全座席には多言語音声ガイドを新たに設置しました。イヤホンを接続することで、英語・中国語・韓国語・タイ語・インドネシア語の5か国語による音声案内をご利用いただけます。日本語が分からない海外からのお客様にも、山中湖の魅力やKABAの旅を安心してお楽しみいただける環境を整えています。



人気オリジナルキャラクター「ちびカバちゃん」と一緒に山中湖の冒険へ！

山中湖のカバでは、アテンダントと一緒に乗車する人気オリジナルキャラクター「ちびカバちゃん」が、お客様を山中湖の冒険へご案内します。プレショーから乗車中まで、アテンダントとちびカバちゃんが繰り広げる「山中湖の宝探し」をテーマにしたストーリーを通じて、お子様から大人までワクワクしながら山中湖の自然や景色をお楽しみいただけます。

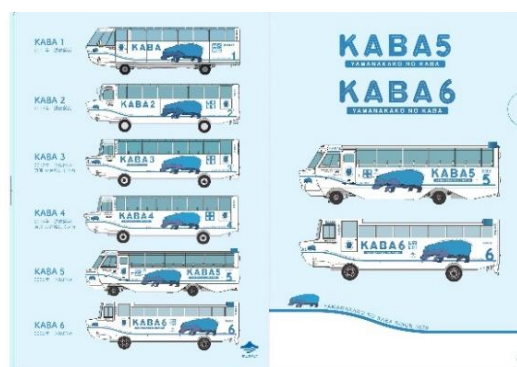


さらに、オープンKABAの車内モニターでは、ストーリーに合わせて色とりどりのちびカバちゃんが登場。何色のちびカバちゃんを見つけられたか、ツアーの最後にアテンダントと答え合わせをすると、見つけた色に応じた運勢が分かる遊び心あふれる演出もご用意しています。



新車両デビューSNSキャンペーンは引き続き実施中

ご好評いただいている「新車両デビューキャンペーン」は、引き続き実施中です。InstagramやTikTokなどのSNSに「山中湖のKABA」の写真を投稿し、山中湖旭日丘バスターミナル2階窓口にて投稿画面をご提示いただいたお客様へ、新車両「KABA5号」「KABA6号」がデザインされたオリジナルクリアファイルをプレゼントいたします。投稿写真は新車両以外のKABA車両や施設内の写真も対象です。オリジナルクリアファイルはなくなり次第終了となります。



水陸両用バス「山中湖のカバ (YAMANAKAKO NO KABA)」について

2011年4月より山中湖にて運航を開始した山梨県初となる水陸両用バス。デザインは、日本を代表する工業デザイナー水戸岡鋭治氏によるもので、水と陸の両方で生活する動物の王者であり、古代エジプトの守り神でもあるカバをイメージしてデザインされています。車輪とスクリューを備えているため、陸上と湖上の両方から富士山と山中湖の自然の素晴らしさを体感いただけます。

- 運航日 毎日運航（天候により運航中止となる場合あり）
- 運航回数 6～9便／日（時期で変動／夏期、混雑状況により増便あり）
- 乗車時間 約30分（映像含む）
- 発着場所 山中湖旭日丘バスターミナル「森の駅」
- アクセス 高速バス …中央高速バス富士五湖線「山中湖旭日丘」下車すぐ
電車・路線バス …富士急行線「河口湖駅」より路線バス・周遊バスで約40分
車 …東富士五湖道路「山中湖IC」から約10分
- 料 金 大人2,800円 小人1,400円
(夏季料金 7/1～8/31：大人3,000円 小人1,500円)
- ご予約 Fujiyama Connect
<https://www.fujiyamaconnect.jp/tenant/82/product/bus/KABA-1/>
※ご予約は乗車日30日前から乗車日当日の1時間前まで受け付けております。

会社概要

社 名：富士急バス株式会社

代 表 者：古屋 毅

設 立：1991年1月10日

所 在 地：山梨県南都留郡富士河口湖町小立 4837

事業内容：一般乗合旅客自動車運送事業 / 一般貸切旅客自動車運送事業

公式HP：<https://www.fujikyubus.co.jp/>